

りました。ディクソン家は4人家族で、ほぼ毎日町につれていってくれました。ホームステイ先でびっくりしたこと、家にプールや卓球台があったことです。オーストラリアに行って得たものは、人としての器の大きさや勇気です。これからは外国の人などであった時は、積極的に話しかけていきたいです。

最後に今回の企画に協力してくださいました皆様ありがとうございます。今回得たものを他の人に広げられるよう日々努力したいと思います。

### 言葉が通じなくても

#### ジェスチャーで

由岐中学校 森 居 璃 青

ケアンズでの生活で、貴重な体験を数々してきました。印象に残っていることをいくつか紹介します。まず英語が話せなくても、ジェスチャーで相手に伝わるという事です。家の中でも土足のままで過ごしたり、水を大切に使うの国なのでシャワーを5分と決められたりしていました。学校生活では、生徒達が好きな授業を選択できる時間がありました。給食ではなく、弁当を持

参っていました。

そしておもしろいことに僕にニックネームがつけました。大使館に行った時、体調を聞かれたので「アイム、ハンダリー」と答えたら、それから呼び続けられたのが「ハンダリー」でした。ケアンズで出会った人達はとても陽気な方が多く、誰とでもフレンドリーになれることが分かりました。

僕は英語は苦手ですが、ケアンズの人とこのように親しく交流ができて楽しい1週間が過ぎました。



### グローバル人材 育成事業に参加して

日和佐中学校 丸 岡 好

私はこのグローバル人材育成事業を企画していただいたことをとても感謝しています。オーストラリアの文化や自然

を知ることができましたし、たくさんの方々ができました。学校で習

っている英語と実際に使われている英語と実際に使われている英語とでは少し違うところがあって難しかったです。初めてしたホームステイはとても不安でしたが4日間とても楽しく過ごすことができ、4日間ではとても短くてももう少し長くホームステイしたいなと思いました。

私は、このグローバル人材育成事業に参加してもっと英語にふれていたいと思います。この事業に参加する前は、英語が苦手な英語と聞いただけで勉強する気がありませんでした。でも、この事業に参加してからは、相手に伝えたいことがあるのに自分の語力が少なくて伝えられない感じがよくやしくて、もっと勉強しようと思いましたし、自分が勉強したことがどれくら



い通用していくのかを知れたので、もっと勉強して高校、大学に行ったときに留学したいなと思いました。

### オーストラリアに 行って感じたこと

日和佐中学校 中 村 優 花

私にとってこの7日間は、とてもすばらしい時間でした。親元を離れ、日本を離れ海外に行くことは、楽しみでもあり不安でもありましたが、一緒に行ったみんなのおかげでたくさんのお話を聞くこ



とができました。現地では1番印象に残ったのは、言葉の伝わらないストレスをはじめ感じたことです。自分が言いたいことが相手に伝わらず、相手が伝えたいことが理解できないのはとてもつらいことだ。この研修をとおりして知ること

